

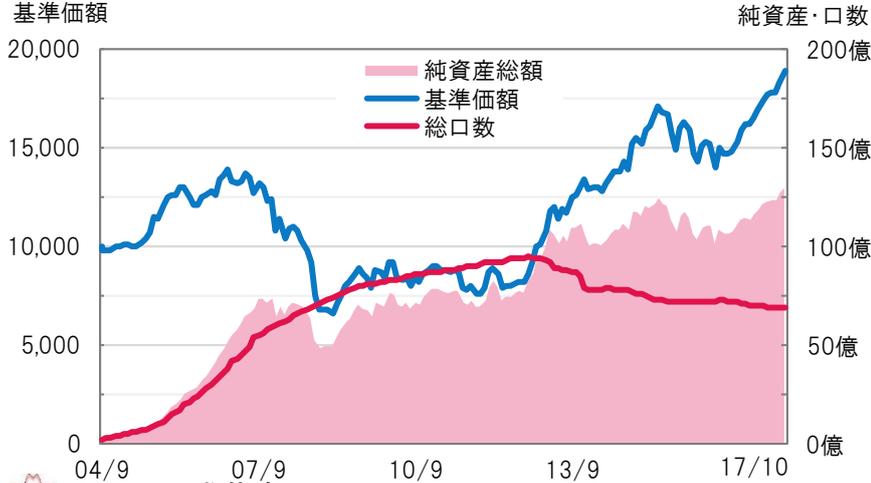
2017
11月

ありがとうファンド 月次運用レポート

第159号②【基準日 2017年10月31日】



基準価額の推移



ファンドの情報

基準価額	18,912円
純資産総額	129億99百万円
口座数	4,735
積立割合	55.1%

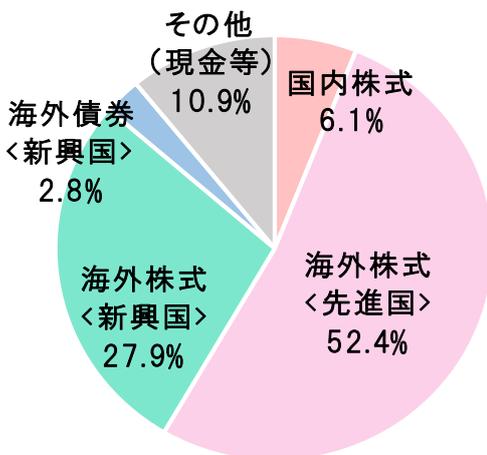


ファンドの騰落率

ファンド/参考指数	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来	年率複利	標準偏差
ありがとうファンド	+2.9%	+6.0%	+11.7%	+27.3%	+35.6%	+131.8%	+89.1%	4.96%	17.4
TOPIX配当込み	+5.4%	+10.0%	+16.4%	+29.4%	+40.9%	+163.2%	+98.7%	5.35%	22.2
MSCI ACWI (世界, 円)	+3.1%	+7.5%	+12.7%	+33.9%	+29.5%	+143.9%	+188.6%	8.38%	21.9
MSCI KOKUSAI (日本除く先進国, 円)	+2.6%	+7.2%	+11.6%	+34.1%	+29.9%	+152.5%	+198.4%	8.66%	23.2
MSCI EM (新興国株, 円)	+4.5%	+8.5%	+18.7%	+37.2%	+21.0%	+83.2%	+274.5%	10.55%	25.8

※「年率複利」は、過去の実績値であって将来の成績を保証するものではなく、またお客様ごとの購入時期によって運用結果は異なります。「年率複利」と「標準偏差」については、ありがとうファンド設定来(2004年9月1日)からのデータを基に、弊社にて計算しております。参考指数(円ベース)の騰落率についてはファクトセットよりデータを参照し、弊社にて計算しております。(レポート最終ページに注記があります。)

資産配分(9月末時点)



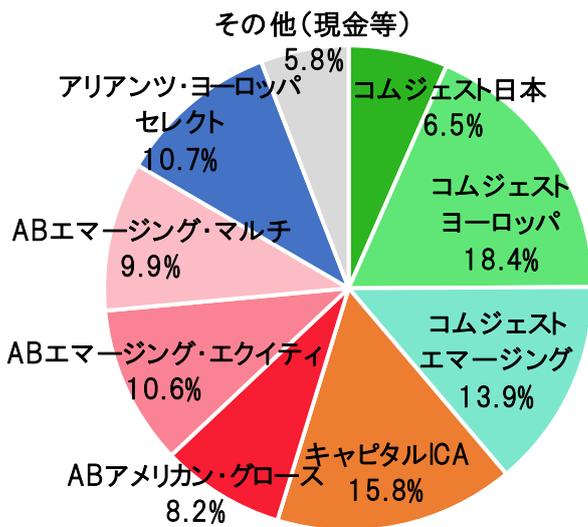
地域・資産	組入比率	基準値	基準比
国内株式	6.1%	6%	+0.1%
海外株式<先進国>	52.4%	55%	-2.6%
海外株式等<新興国>	30.7%	33%	-2.3%
その他(現金等)	10.9%	6%	+4.9%



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

🌸 ポートフォリオ(10月末時点)



🌸 アクティブシェア(9月末時点)

ファンド名(略称)	アクティブシェア※	参考指数
コムジエスト日本株式	88%	TOPIX
コムジエストヨーロッパ	88%	MSCIヨーロッパ
コムジエストエマーシング	90%	MSCIエマーシングマーケット
キャピタルICA	開示なし	開示なし
ABアメリカン・グロース	65%	ラッセル1000グロース
ABエマーシング・エクイティ	74%	MSCIエマーシングマーケット
ABエマーシング・マルチ	株式72% 債券26%(注1)	なし
アリアンツ・ヨーロッパセレクト	68%	S&Pヨーロッパ・ラージキャップ・グロース

※アクティブシェアとは、各ファンドのベンチマークもしくは参考指数に対して異なる割合を表しています。上記のアクティブシェアは各ファンドの運用会社の開示を基に掲載しています。

注1：ABエマーシング・マルチファンドについては、株式と債券複合の運用で参考指数がないため、参考までに各資産の組入比率を開示しています。

🌸 直近のマーケット動向、ありがとうファンドについて



10月のマーケットはどうでしたか？

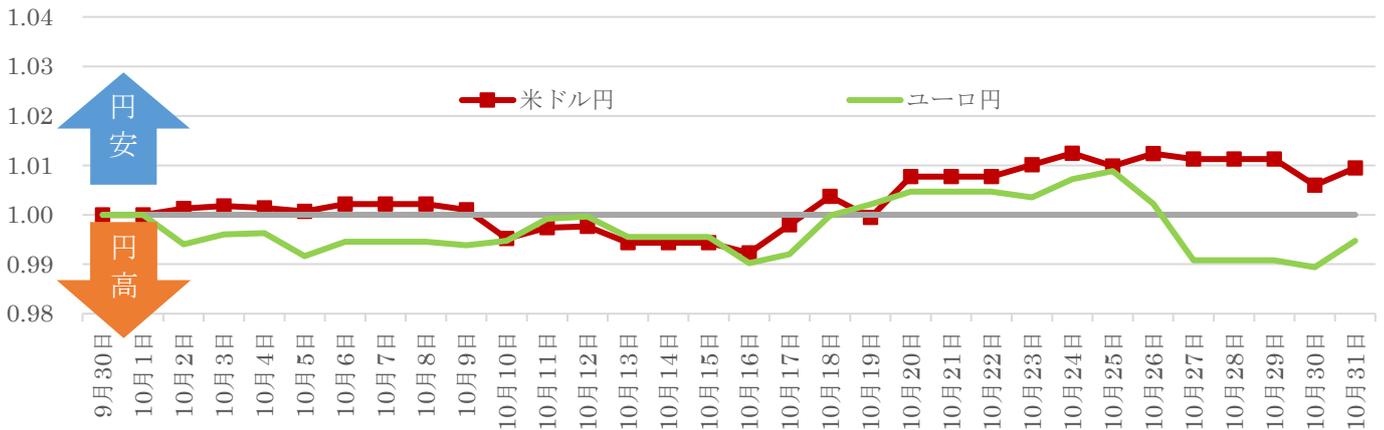


10月のマーケットの動きですが、年初から出遅れていた日本株式市場が大きく値を上げるマーケットでした。月序盤では、米国の税制改革実現への期待が高まったことなどから世界的に株価は上昇基調になりました。その後中盤にかけて特に日本株式市場では衆議院選挙に対する期待などもあり、ほぼ一本調子に上昇しました。また、OPEC(石油輸出国機構)加盟・非加盟国による原油の減産合意が2018年末まで延長される可能性が見受けられ、原油先物価格WTIは節目の1バレル50ドルを超える水準が続いたこともマーケットでは好感されました。一方、欧州ではスペインのカタルーニャ州の独立を問う住民投票をはじめ一連の報道が嫌気され、他の市場相対で低調な推移になりました。後半にかけてECB(欧州中央銀行)のドラギ総裁が金融政策の変更を決定し、テーパリング(段階的縮小)ではなく、単なる小規模化と強調し慎重な発言をしたことなどから、やや買われすぎていたユーロが反転売られる展開になりました。

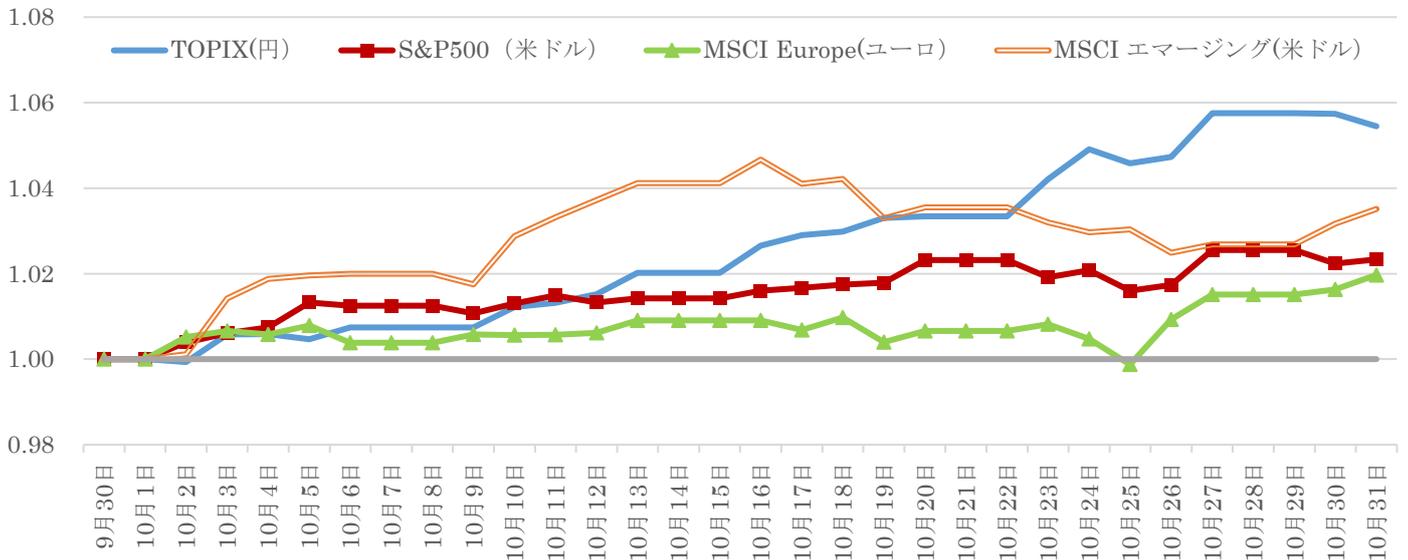
月間の騰落率としては、TOPIX(配当込み)は5.45%の上昇、米国S&P500(配当込み)はドルベースで2.33%の上昇、欧州MSCIヨーロッパ(配当込み)はユーロベースで1.97%の上昇、新興国MSCIエマーシング(配当込み)はドルベースで3.51%の上昇となりました。

為替相場は月末時点で、米ドル/円が113円台半ばと前月末比で円安が進行しました。ユーロ/円については132円台前半と前月末比でやや円高基調で月を終えました。

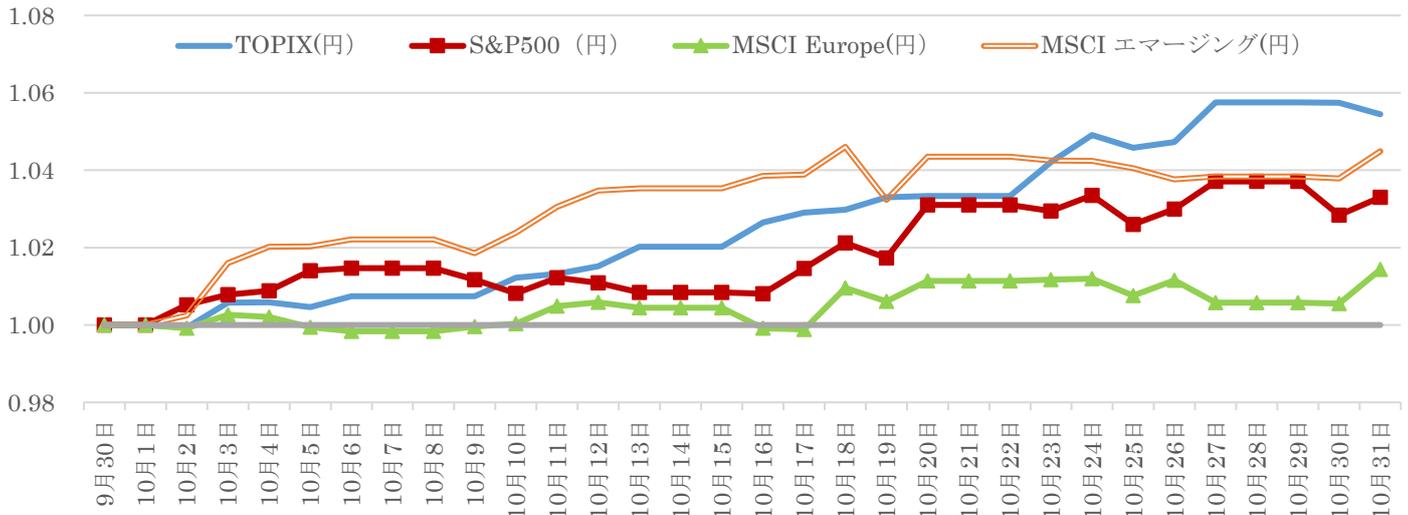
【米ドル円、ユーロ円推移】2017年9月30日を1として指数化



【主要株式指数推移(配当込、現地通貨ベース)】2017年9月30日を1として指数化



【主要株式指数推移(配当込、円ベース)】2017年9月30日を1として指数化



※ ファクトセットよりデータを参照し、弊社にて指数化しております。(レポート最終ページに注記があります。)

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

上記現地通貨ベースの指数推移を参照して頂くと、今月は年初から出遅れていた日本株の堅調な推移が確認できます。これは9月末の中間決算発表、衆議院の解散・総選挙に対する期待が背景にあると考えます。



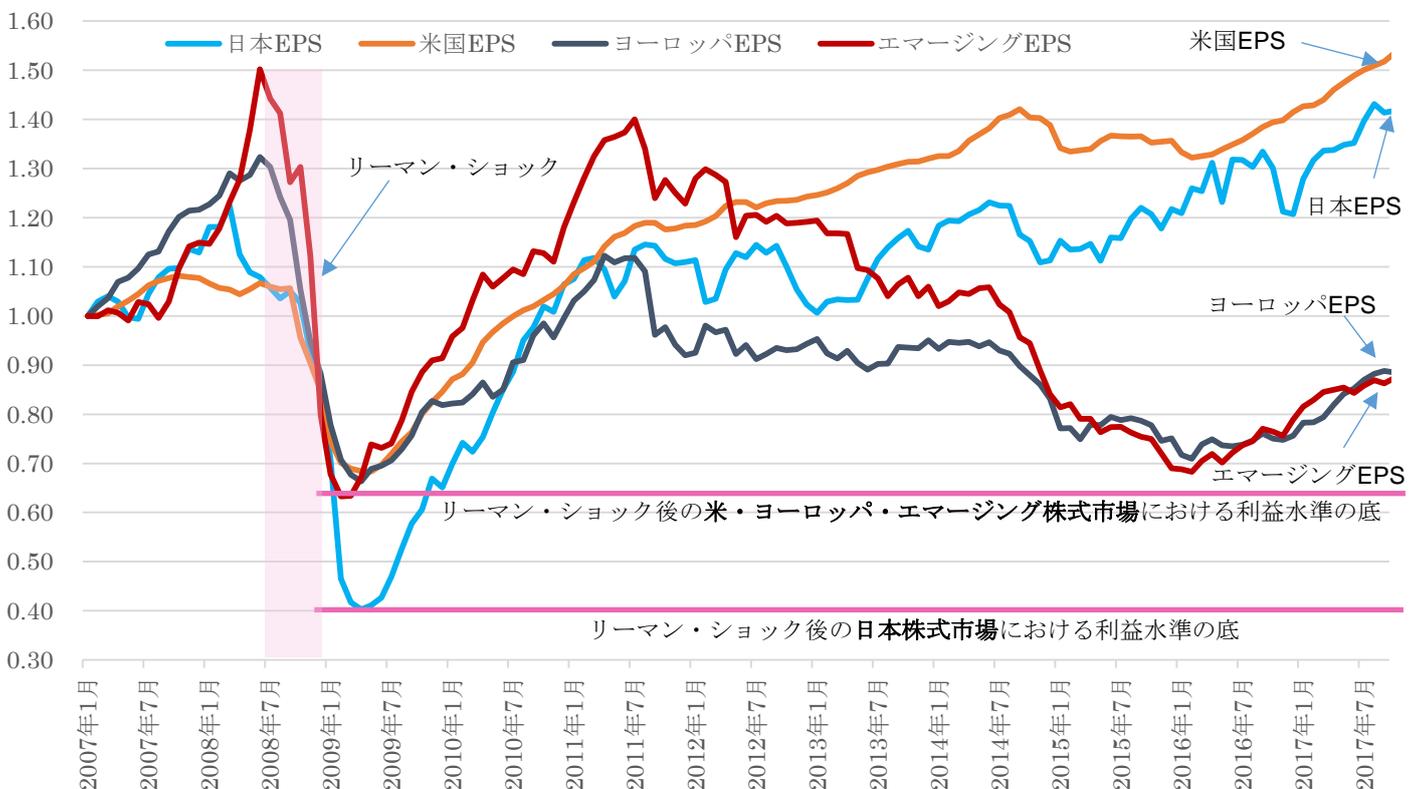
ありがとうファンドの運用はどうでしたか？

ありがとうファンドの10月間騰落率は2.9%の上昇となりました。基準価額は上昇したものの、参考指数に対しては低調なパフォーマンスの一ヶ月となりました。
10月中の売買状況については、売買を見送りました。



今後の見通しはどうなりそうでしょうか？

今後の見通しについては、北朝鮮問題など一過性のイベントはあるものの世界経済は引き続きリーマン・ショックからの回復・成長が続くと考えています。ファンダメンタルズの改善に基づいた企業利益の成長がより注視される市場になるでしょう。下図ではリーマン・ショック前からの4国・地域のEPS(1株当たり利益)の水準をまとめました。足元5年ほど低迷していたエマージング市場とヨーロッパ市場は底を打ち活気を取り戻しはじめたように見えます。



出所：ファクトセットよりありがとう投信計算、EPSは2007年1月末を1として指数化し2017年10月末までの推移

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

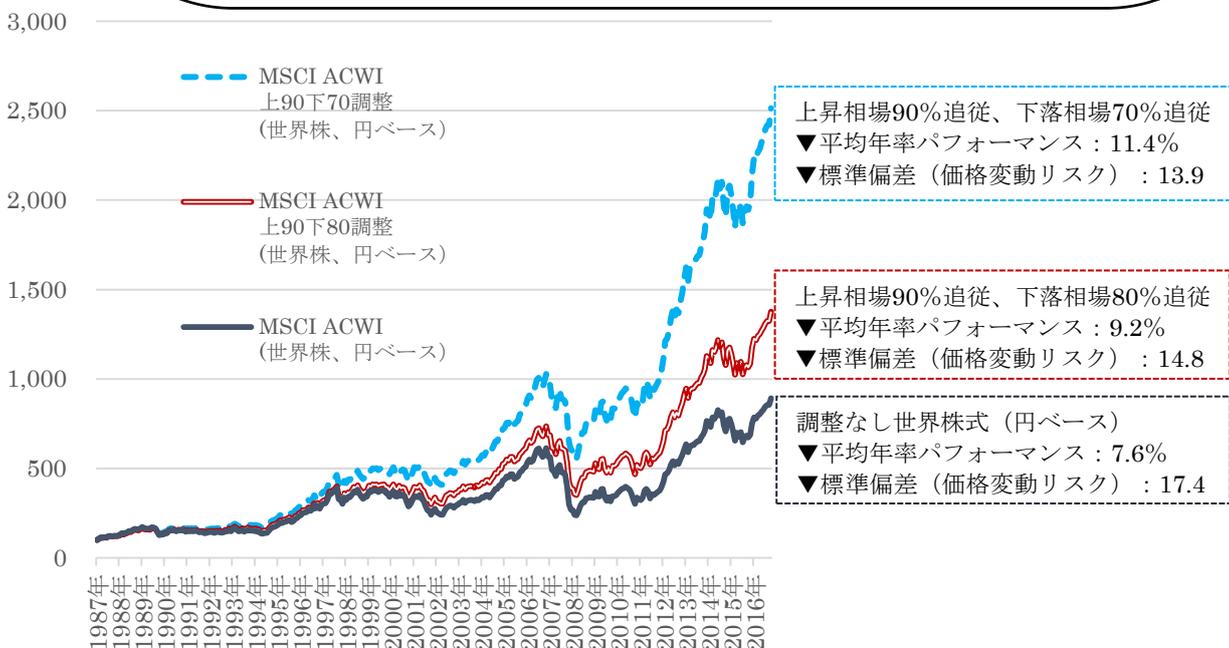
このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。



今後の運用方針はとなりそうでしょうか？

株式市場という観点から足元の状況を考えると、リーマン・ショック後各国・地域は量的緩和などの金融緩和で各々の経済・市場を支え世界的にカネ余りの状況が続いています。リターンを求めてやや過熱感のある市場も出てきました。このような環境下では一つの市場だけに投資することはリスクが高く、特定の市場に過度に偏ることなく幅広く分散投資することにより長期的に持続性のあるリターンを享受できると考えております。ありがとうファンドでは、世界経済の成長をグローバル市場で競争力のある企業の成長に沿った形で享受できるよう、国際分散・厳選・長期投資を継続していきます。

アクティブファンドという上昇局面で大きく稼ぐといった様な派手なイメージが強いと思いますが、ありがとうファンドでは上昇局面で無理に上値を狙うといった運用よりは市場全体が下落する局面にて市場相対で下げ幅を抑制することにより結果的に長期で安定したパフォーマンスを提供できると考えております。その源泉としては、実績のある投資先ファンドによる成長企業の厳選、国・地域別資産配分の見直し・調整、今後投資予定の金ETFなど株式市場と相関が低い資産を組み入れることによる資産分散を主に考えております。下図はあくまでも参考までにですが、上昇局面では90%ほど市場に追従し、下落局面では下落幅を抑制した場合のバックテスト例になります。ダウンサイドリスクを抑制することにより、長期で価格変動リスクを抑えながら運用パフォーマンスを向上できたことが確認いただけると思います。



パフォーマンス

価格変動リスク

出所：ファクトセットよりありがとう投信計算、株価は1987年年初を100として指数化し2017年9月末までの推移

注：上昇・下落局面は月次騰落率ベースで判断。平均年率パフォーマンスと標準偏差についても月次ベースのデータから計算

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

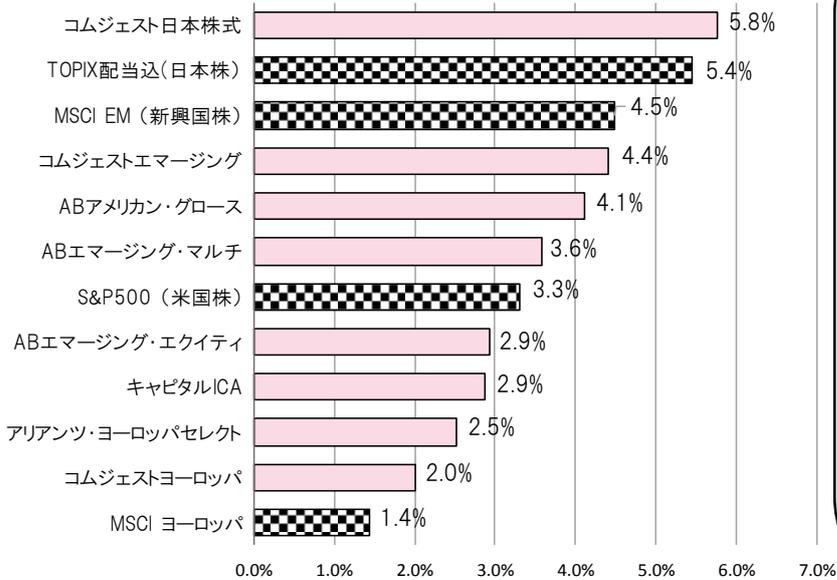


投資先ファンドの状況について教えてください。



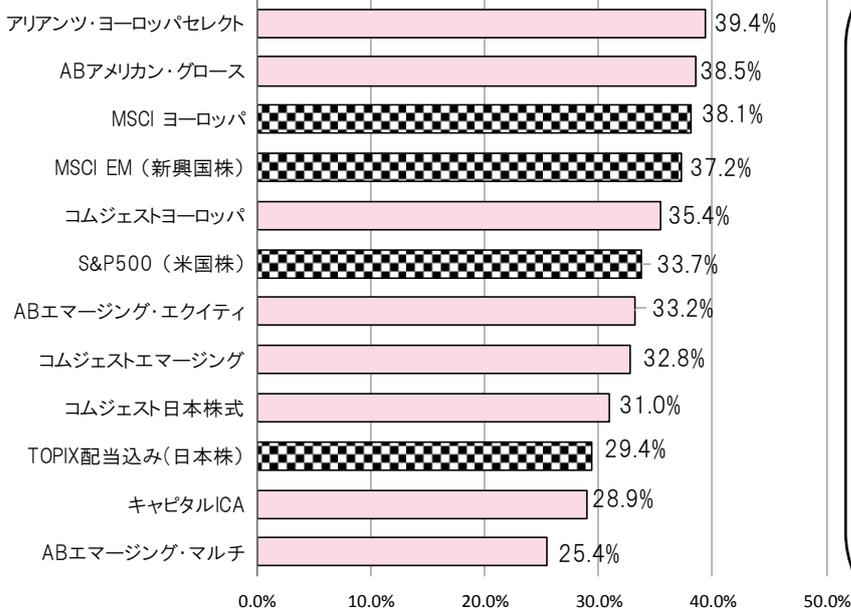
まずは下の投資先ファンドの月間と年間の騰落率(円ベース比較)をご覧ください(2017年10月31日時点)

【月間騰落率】



月間騰落率については、コムジェスト日本株式、ABアメリカン・グロース、アリアンツ・ヨーロッパセレクト、コムジェストヨーロッパファンドが参考指数(円ベース)に対しアウトパフォームしました。好決算、安倍首相の再任などポジティブな環境が続いた日本株式市場の上昇力は強く、その強い上げ相場で市場平均以上のパフォーマンスを実現できたコムジェスト日本株式ファンドの銘柄選択効果が顕在化した一ヶ月でした。一方、エマージング市場を担当している3ファンドについては参考指数に対しやや低調なパフォーマンスで月を終えました。

【年間騰落率】



年間騰落率については、アリアンツ・ヨーロッパセレクト、ABアメリカン・グロース、コムジェスト日本株式ファンドが参考指数(円ベース)に対しアウトパフォームしました。3つのファンドに共通することは徹底的な成長株戦略ファンド(グロース戦略)という点です。こういった成長株戦略は昨年後半のトランプラリーで割安だったエネルギー、金融関連銘柄が買い戻されたバリュー相場では出遅れていましたが、過去一年間景気改善が続くにつれ持続的に企業利益を成長できる成長銘柄が徐々に見直された結果、良好なパフォーマンスを実現できたと考えます。

※ 上記参考指数(円ベース)の騰落率についてはファクトセットよりデータを参照し、弊社にて計算しております。(レポート最終ページに注記があります。)

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

マーケットが楽観的な時も悲観的な時も、長期投資はじっくりコツコツ続けていくことが大切です！時間を味方につけて、一緒に国際分散投資で資産運用していきましょう！何かご不明な点がございましたら、お気軽に弊社までお問合せください。（ありがとうファンド運用担当者）



✿ 投資先ファンドの運用パフォーマンス

#	投資先ファンド	主要投資地域	組入比率	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	年率複利(5年)
1	コムジスト日本株式	日本	6.5%	+5.8%	+12.7%	+21.6%	+31.0%			
	TOPIX 配当込み			+5.4%	+10.0%	+16.4%	+29.4%	+40.9%	+163.2%	+21.0%
2	ABアメリカン・グロース	米国	8.2%	+4.1%	+9.4%	+13.1%	+38.5%	+48.8%	+224.4%	+26.1%
3	キャピタルICA	米国	15.8%	+2.9%	+6.9%	+9.1%	+28.9%			
	S&P500 (米国、円)			+3.3%	+7.7%	+11.2%	+33.7%	+37.8%	+188.2%	+23.1%
4	コムジスト ヨーロッパ	欧州	18.4%	+2.0%	+6.2%	+11.7%	+35.4%	+38.5%	+128.9%	+17.7%
5	アリアンツ・ユーロランド グロース	欧州	0.0%	+2.9%	+8.3%	+16.7%	+44.3%	+46.3%		
6	アリアンツ・ヨーロッパ セレクト	欧州	10.7%	+2.5%	+8.2%	+13.2%	+39.4%	+32.5%		
	MSCI EUROPE (ヨーロッパ、円)			+1.4%	+6.8%	+13.4%	+38.1%	+20.9%	+116.3%	+16.4%
7	コムジスト エマーゼンゲ	エマーゼンゲ	13.9%	+4.4%	+7.2%	+15.9%	+32.8%	+24.2%	+105.3%	+15.2%
8	ABエマーゼンゲ ・エクイティ	エマーゼンゲ	10.6%	+2.9%	+7.0%	+15.6%	+33.2%	+29.0%		
9	ABエマーゼンゲ ・マルチ	エマーゼンゲ	9.9%	+3.6%	+4.8%	+11.3%	+25.4%	+25.1%	+79.0%	+12.1%
	MSCI EM (新興国株、円)			+4.5%	+8.5%	+18.7%	+37.2%	+21.0%	+83.2%	+12.7%

注：参考指数(円ベース)の騰落率についてはファクトセットよりデータを参照し、弊社にて計算しております。(レポート最終ページに注記があります。)

アリアンツ・ユーロランドグロースについては、2017年9月末時点ではまだ保有していませんが、今後徐々に買付けを検討しているため参考までに記載しております。

積立投資のメリット

- ◆ 取得単価を平準化
- ◆ 時間分散でリスクを低減
- ◆ 長期で投資を継続しやすい

各投資先ファンドの組入銘柄 TOP5

◎コムジェスト日本株式ファンド

マザーファンド株式組入上位5銘柄					10月31日時点
銘柄	国	業種	事業内容	組入比率	
1 ダイフク	日本	資本財・サービス	立体自動倉庫やコンベヤなど、搬送・仕分け・ピッキング・保管に用いられるマテリアルハンドリング(=マテハン)システム・機器のメーカーで、世界でもトップクラスのシェアを持つ。	4.8%	
2 キーエンス	日本	情報技術	FA(ファクトリーオートメーション=工場自動化)用センサーをはじめとする各種センサー、測定器、画像処理機器、制御・計測機器、研究開発用解析機器などの開発、製造、販売を行う。	4.4%	
3 ファナック	日本	資本財・サービス	工作機械などに搭載されるCNC(コンピューター数値制御)装置の世界トップシェアメーカー。	4.2%	
4 日本電産	日本	資本財・サービス	精密小型から超大型までの幅広いラインナップを誇るモータ事業を中心に、モータの応用製品・ソリューションも手がける。既存事業による成長と積極的なM&A戦略が基本。	4.0%	
5 ポーラ・オルビスホールディングス	日本	生活必需品	大手化粧品会社グループ。高級スキンケア中心のポーラ、オイルカット(無油分)コンセプトに基づく中価格帯スキンケア中心のオルビスを主軸に、複数ブランドを展開する。	3.7%	

◎ニッポンコムジェスト・ヨーロッパ・ファンドSA

マザーファンド株式組入上位5銘柄					10月31日時点
銘柄	国	業種	事業内容	組入比率	
1 インディテックス	スペイン	一般消費財・サービス	日本ではZARAで有名、世界のファッション・アパレルのリテンディングカンパニーの一つ	7.0%	
2 アマデウスITグループ	スペイン	情報技術	旅行予約管理からチェックインなどのプロセス管理まで旅行業に特化したトラベルテクノロジー企業	6.1%	
3 エシロールインターナショナル	フランス	ヘルスケア	光学製品メーカー、世界56か国に展開、遠近両用レンズのVariluxで有名	4.8%	
4 コロプラスト	デンマーク	ヘルスケア	1957年にデンマークで誕生したグローバルヘルスケア企業、スポーツ用品に強み	4.7%	
5 ダッソー・システムズ	フランス	情報技術	フランスで最大、EUでもトップ3に入る規模の大手ソフトウェア会社	4.4%	

◎ニッポンコムジェスト・エマージングマーケット・ファンドSA

マザーファンド株式組入上位5銘柄					10月31日時点
銘柄	国	業種	事業内容	組入比率	
1 台湾セミコンダクター(TSMC)	台湾	情報技術	世界最大の半導体専業ICファブリーメーカー	5.5%	
2 チャイナ・ライブ(中国人寿保険)	中国	金融	中国北京に本社を置く生命保険会社、中国各地に代理店網を形成	4.6%	
3 パワーグリッドコーポレーションオブインド	インド	公益事業	インド内での送電事業、電気通信事業、送電通信コンサルティング事業を主とする企業	3.7%	
4 ネットイーズ(網易)	中国	情報技術	オンラインゲームやインターネットサービスを手掛ける。オンラインゲーム事業、広告サービス事業、電子メール・無線付加価値サービス・その他事業の3事業を展開。	3.7%	
5 ピンアン・インシュアランス(中国平安保険)	中国	金融	生命保険、損害保険、銀行、証券等の事業を手掛ける中国の金融機関。	3.6%	



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

◎キャピタル・グループ・インベストメント・カンパニー・オブ・アメリカ(ICA)

株式組入上位5銘柄					9月30日時点
	銘柄	国	業種	事業内容	組入比率
1	AbbVie	アメリカ	ヘルスケア	研究・開発に重点的に取り組むバイオ医薬品会社。幅広い独自医薬品の発見、開発、製造、販売を行う。	5.7%
2	VERIZON COMMUNICATIONS	アメリカ	電気通信サービス	世界最大級の電気通信事業者、150か国以上に展開、NYダウ30採用銘柄	2.9%
3	AMGEN	アメリカ	ヘルスケア	DNA組換えや分子生物学的技術を軸とした世界的バイオ医薬品メーカー	2.6%
4	MICROSOFT	アメリカ	情報技術	Windowsに代表される基本ソフト(OS)を開発し、各種デバイス(PCやタブレット他)、サーバ、携帯電話、インテリジェントデバイス向けに提供。また、パソコン、タブレット、携帯電話、ゲーム機などの製品も開発、販売している。	2.2%
5	AMAZON	アメリカ	一般消費財	オンラインの小売事業者。オンライン広告や提携クレジットカード契約など、他のマーケティングや販売促進サービスも提供する。	2.2%

◎アライアンス・パースタイン-アメリカン・グロース・ポートフォリオ

組入上位5銘柄					9月30日時点
	銘柄	国	業種	事業内容	組入比率
1	ALPHABET, INC.	アメリカ	テクノロジー	グーグルの新たな持株会社として、2015年10月2日に設立された。新運営体制におけるグーグルのメイン事業(グーグル事業)には、検索、広告、地図、アプリ、YouTube、Android(アンドロイド)および関連技術インフラが含まれる。	8.7%
2	FACEBOOK, INC. Class A	アメリカ	テクノロジー	SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス=交流サイト)の「フェイスブック」を運営。利用者は、「フェイスブック」を利用することで、家族や友人と情報を共有したり、コミュニケーションをとることができる。	7.5%
3	VISA, INC. Class A	アメリカ	金融サービス	グローバルなペイメント(決済)テクノロジー会社。高速かつ安全、信頼性の高い電子決済で消費者、企業、銀行、政府、地域を結び役割を果たす。	5.5%
4	APPLE, INC.	アメリカ	テクノロジー	モバイル通信機器、メディア機器、PC、携帯音楽プレーヤーの設計、製造、販売を手掛ける。	4.8%
5	UNITEDHEALTH GROUP, Inc.	アメリカ	ヘルスケア	医療保険、ソフトウェア、データコンサルティングサービスを提供する。	4.2%

◎アライアンス・パースタインSICAV I -エマージング・マーケット・エクイティ・ポートフォリオ

組入上位5銘柄					9月30日時点
	銘柄	国	業種	事業内容	組入比率
1	SAMSUNG ELECTRONICS CO., LTD.	大韓民国	情報技術	電子機器やコンピュータ関連製品の製造・販売を手掛ける。事業部門は、民生エレクトロニクス、IT(情報技術)・移動体通信、デバイス・ソリューションの3つ。	4.8%
2	TENCENT HOLDINGS LTD.	中国	情報技術	中国のインターネットサービス会社の大手。ソーシャルプラットフォームを運営するほか、デジタルコンテンツサービスを提供する。VAS(付加価値サービス)、インターネット広告、その他の3セグメントで事業を展開。	3.4%
3	ERSTE GROUP BANK AG	オーストリア	金融	銀行業および金融サービスを提供。リテール・中小企業部門、企業・投資銀行部門、マーケット部門、本社部門の4主要部門から事業を構成。	3.3%
4	ALIBABA GROUP HOLDING LTD.	中国	情報技術	インターネット・インフラ、eコマース、オンライン金融、インターネット・コンテンツなどのサービスを提供する。世界各国で製品およびサービスを提供。	3.2%
5	HON HAI PRECISION INDUSTRY CO., LTD.	台湾	情報技術	コンピューター、通信および家庭用電子機器の受託生産サービスを提供。主要事業には、デスクトップ、ノートブックPCの組み立て、ケーブル、プリント基板の組み立てや、コネクタ、携帯電話機、ネットワーク機器などがある。	2.5%

◎アライアンス・パースタインSICAV I -エマージング・マーケット・マルチアセット・ポートフォリオ

組入上位5銘柄					9月30日時点
	銘柄	国	業種・種類	債券格付け、事業内容など	組入比率
1	KINGBOARD CHEMICAL HOLDINGS LTD.	香港	加工業	化学メーカー。子会社を通じ、ラミネート、銅箔、ガラス布、ガラス系、さらしクラフト紙、プリント回路基盤、その他化学品を製造する。	2.9%
2	YANGJIJIANG SHIPBUILDING HOLDINGS	中国	資本財	造船メーカー。商船、小型バラ積み船、多目的貨物船、コンテナ船、ケミカルタンカー、海洋補給船、救助船およびクルーズ船などのさまざまな種類の船舶を製造する。	2.4%
3	SAMSUNG ELECTRONICS CO., LTD.	大韓民国	情報技術	電子機器やコンピュータ関連製品の製造・販売を手掛ける。事業部門は、民生エレクトロニクス、IT(情報技術)・移動体通信、デバイス・ソリューションの3つ。	2.4%
4	MARUBENI CORP.	日本	資本財	総合商社としては、比較的バランスのとれた事業ポートフォリオを持つ。強みを持つ分野は、資源・エネルギー分野で銅の上流権益、食料で穀物分野、海外電力事業など。	2.3%
5	TENCENT HOLDINGS LTD.	中国	情報技術	中国のインターネットサービス会社の大手。ソーシャルプラットフォームを運営するほか、デジタルコンテンツサービスを提供する。VAS(付加価値サービス)、インターネット広告、その他の3セグメントで事業を展開。	2.1%

◎アリアンツ・ヨーロッパ・エクイティ・グロース・セレクト

組入上位5銘柄					9月30日時点
	銘柄	国	業種	事業内容	組入比率
1	SAP SE	ドイツ	情報技術	エンタープライズ・アプリケーション・ソフトウェア(EAS)の分野で世界を代表する企業。数多くの製品と関連サービスを世界各国で提供する。	7.0%
2	INFINEON TECHNOLOGIES AG	ドイツ	情報技術	自動車や産業用電力、チップカード、セキュリティ向けの半導体やシステムソリューションの製造を手掛ける。自動車、産業用電力制御、マルチマーケット電力管理、チップカード・セキュリティ、その他の各部門を通じ事業を展開。	5.4%
3	PRUDENTIAL PLC	イギリス	金融サービス	保険と金融サービスを手がける持株会社。アジア、米国、英国で主要な活動を行う国際金融サービスグループとして、リテール向けの金融商品・サービスと資産運用サービスを提供する。	4.9%
4	NOVO NORDISK A/S-B	デンマーク	ヘルスケア	90年以上にわたり糖尿病ケアの革新をリードしてきた製薬会社。インスリンのマーケットシェアは5割前後に至る。	4.7%
5	RECKITT BENCKISER GROUP PLC	イギリス	生活必需品	家庭用品、ヘルスケア・パーソナルケア用品を製造・販売。地域別のセグメントは、欧州・北米・中南米・北アジア、東南アジア・オーストラリア・ニュージーランド、ロシア・CIS、中東、北アフリカ、サハラ砂漠以南のアフリカなどがある。	4.4%

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目録見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

ありがとうトピックス



『資産配分基準値の変更について』



ありがとう投信株式会社
ファンドマネージャー 真木 喬敏

皆様、いつも大変お世話になっております。今月のありがとうトピックスでは、今後金 ETF を組み入れるにあたり、資産配分基準値を一部変更する旨簡単に説明させていただきます。

昨年9月月次レポートで紹介した『[国・地域別資産配分比率決定ロジック](#)』に基づき基準値を次の様に変更いたします。

【国内株式:6%、海外株式(先進国):55%、海外株式等(新興国):33%、その他(株式以外):6%】

前回から大きな変更はなく引き続き新興国と欧州をやや多めに配分し、やや過熱感のある米国市場の状況を鑑みて海外株式(先進国)を3%減らし、55%としました。その分今後金 ETF を組み入れることを想定し、その他(株式以外)を3%増やし6%としました。地域別の見通しは運用報告会で説明している通り特段変更はございませんので、このたびの変更は金 ETF を組み入れる際の微調整と考えて頂ければと思います。月報前半部分でも説明させて頂いているように、ありがとうファンドでは無理に上値を狙う運用というよりは、下げ相場において市場相対で下げ幅を抑制することにより長期で安定的な運用パフォーマンスの提供を目指しております。その源泉の一つとして株式とは異なる動きをする金 ETF をこのたび一部組み入れるという次第でございます。

▼旧基準値との比較

地域・資産	旧基準値	新基準値	増減
国内株式	6.0%	6.0%	±0%
海外株式<先進国>	58.0%	55.0%	-3.0%
海外株式等<新興国>	33.0%	33.0%	±0%
その他(株式以外)	3.0%	6.0%	+3.0%



▼時価総額との比較

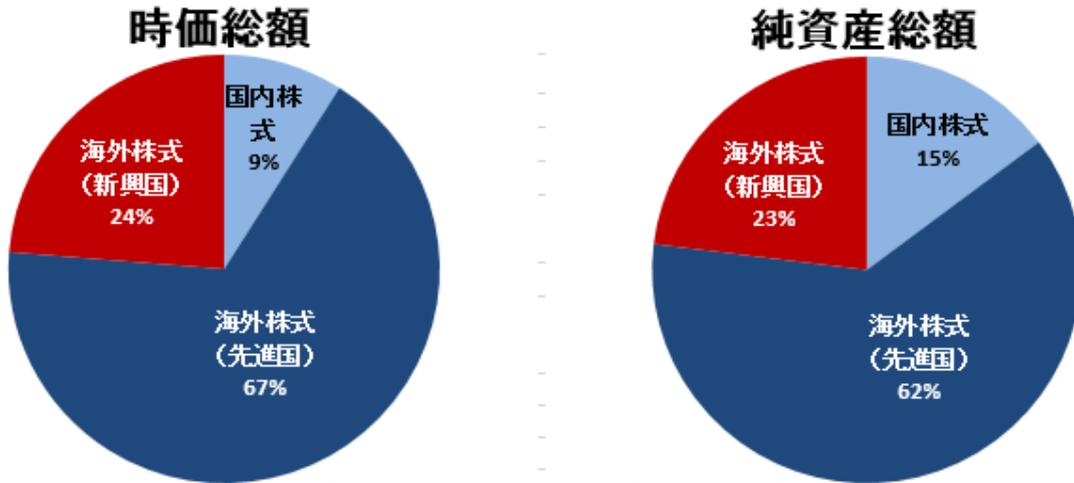
地域・資産	時価総額 (過去12か月平均)	新基準値	時価総額 からの乖離
国内株式	9.0%	6.0%	-3.0%
海外株式<先進国>	67.3%	55.0%	-12.3%
海外株式等<新興国>	23.7%	33.0%	+9.3%
その他(株式以外)	0.0%	6.0%	+6.0%

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

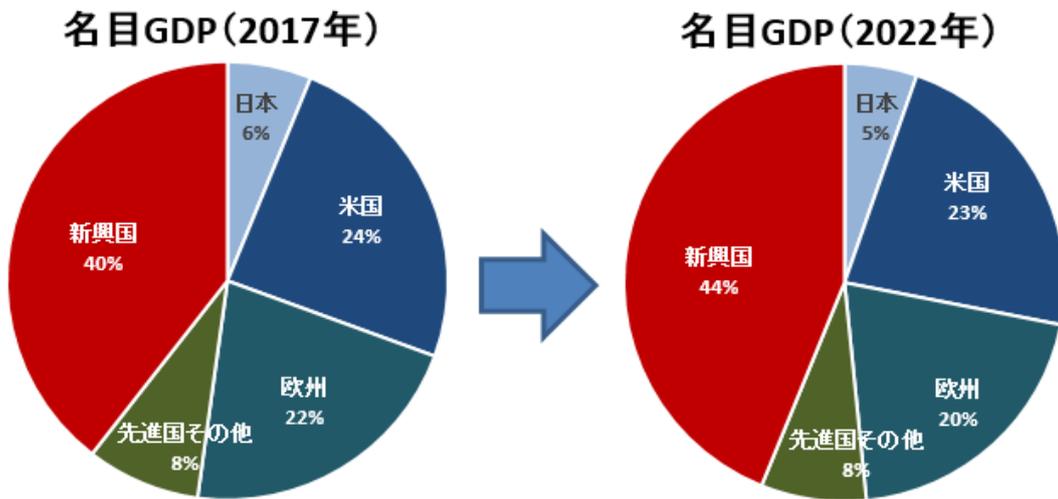
このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

参考までに、基準値を決定する際にベースとした、時価総額、純資産総額などのデータを以下に記載させていただきます。

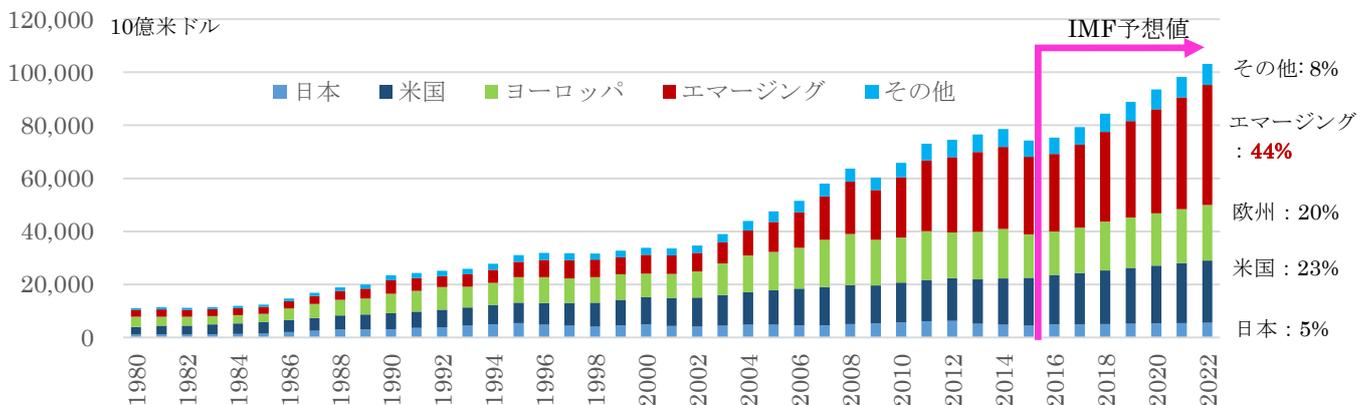
▼時価総額、純資産総額の世界比較(過去12か月平均値)



▼名目 GDP の世界比較(IMF 世界経済見通し2017年10月より作成)



▼世界経済におけるエマージング諸国の存在感はさらに増していく(名目 GDP の推移)



出所: GDP は IMF より、時価総額と純資産総額はファクトセットより、ありがとう投信計算

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

🍁 ありがとう 39 クッキング : チカの南蛮漬け

読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋とさまざまなことにチャレンジする季節がやってきました。とりあえずおなかを満たしてからということで、今月も食欲の秋にふさわしいレシピを紹介させていただきます。

ところで先月から第13期運用報告会で全国各地を回っていますが、一番最初の開催地は私のふるさと札幌でした。運用報告会が終わった後、お暇を頂いたので実家に帰ったところ、父が生きるための釣りしてみたくないか？と言ってきたので、意味がイマイチ分からないながらも苫小牧港へチカ釣りに行ってきました。まだ雪は降っていませんでしたが、冷たい風が吹き付ける中の釣りはなかなかチャレンジングでした。その甲斐あってか、気合で3時間ほど耐えて100匹以上のチカを釣ることができました！道産子ではない方はチカがどんな魚か分からない方も多いと思いますが、イメージとしては天ぷらによくでてくるキスの小さいバージョンと考えて頂ければと思います。ただ天ぷらにするだけじゃチャレンジ感が出ませんので、今回は『チカの南蛮漬け』にしてみました。

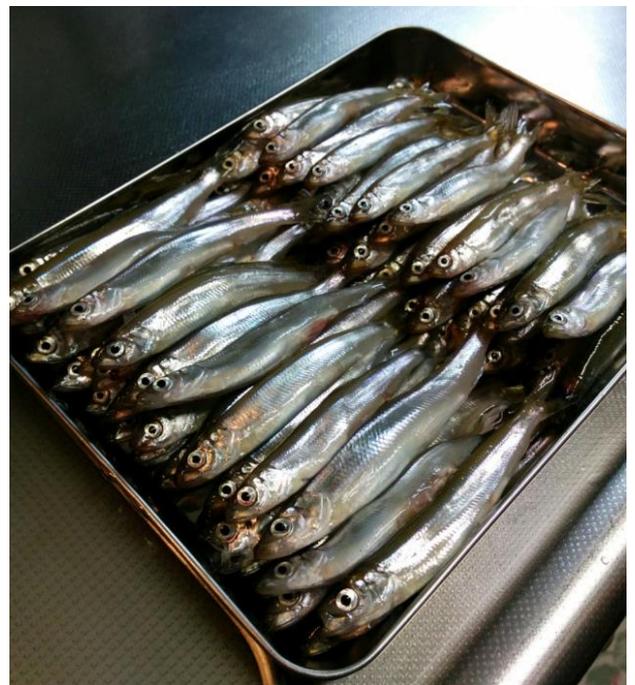
▼材料(2人前くらい)

- チカ 8匹ぐらい(キスの場合は6匹ぐらい)
- 玉ねぎ 半玉
- 人参 1/4本
- ピーマン 1個

- 鷹の爪(輪切り) 少々
- 酢 75cc程度
- 水 50cc程度
- 砂糖 大さじ2程度
- みりん 大さじ1程度
- 醤油 大さじ1程度

- 小麦粉 適量
- サラダ油 適量

→南蛮酢
お好みで分量を調整してください。



① チカを背開きでさばきます。

魚をさばいたことが無い方にはなかなかハードルが高いと思いますが、最近ではYou Tubeなどの動画サイトなどで検索すると懇切丁寧に説明してくれている動画がございますので、そちらを参照された方が早いと思います。慣れると楽しくなってきますので、チャレンジしてみてください。また、やっぱり難しいよ～という方には、天ぷら用に既に開いているキスを使ってみるのもあります！



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第304号 一般社団法人投資信託協会会員

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認の上、ご自身の判断でお申し込みください。

②揚げます。

チカの両面に小麦粉をつけ油で揚げます。泡が小さくなるまでしっかり揚げましょう！
揚げが終わったら油をきり、ペーパータオルの上でしばらく冷やしましょう。



③チカを冷やしている間に、各種野菜を切りましょ う！

人参は皮をむき、少し触感が残るくらいの千切にしまし
ょう。玉ねぎは、薄くスライスしましょう。ピーマン
は、縦に半分に切り、種を出した後、半輪切りに切
りましょう。



④南蛮酢をつくり、チカと野菜を漬けます。

各種調味料を合わせサッと煮立てた後、チカが冷えたのを確認して漬けます。下のような冷蔵庫に入れられる容
器にまずチカを敷き詰めてから野菜を載せて漬けるとチカの衣によく浸み込んでおいしくなります。



⑤一晩漬けたら、完成です！

漬け時間は一時間ぐらいでも大丈夫ですが、私は味がよく馴染んでいる方が好きなので、一晩程度漬けます。お好みでどうぞ！魚もチカ、キスに限らず小アジ、イワシなどでもおいしいので是非色々な小魚でチャレンジしてみてください！お好みでごま油を少し加えると、中華ぽくなります！

あと、忘れてはいけないのは、たくさんのチカを育ててくれた北の海にありがとうと感謝しましょう。(お命)いただきます！



◆記載内容について：資料に記載されている個別の銘柄・企業については、あくまでも参考として申し述べたものであり、その銘柄又は企業の株式等の売買を推奨するものではありません。

🌸 ありがとうファンドのリスク及び手数料等について

リスク	当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。
手数料	申込手数料・換金手数料・信託財産留保金はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.972% (税抜 0.9%) の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.6% ± 0.2% (概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他費用	当ファンドに組み入れるファンドを売買する際に発生する売買委託手数料およびこれにかかる消費税相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。 ※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

※リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。目論見書のご請求は、ありがとう投信(株)カスタマーサービス部まで。【〒110-0005 東京都台東区上野 3-19-4 フリーコール 0800-888-3900】

【レポートで使用している指数の注記】騰落率は、FACTSETよりデータを参照し、弊社にて計算しております。TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。S&P500種指数(S&P500)に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はS&P Dow Jones Indices LLCに帰属します。MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI に帰属します。